

一日の終わりが 見える場所

自分の目がシャッターならいいのに。
そう思えるほど、一つの島は
すてきな光景にあふれていた。

島を照らしてきた太陽が
水平線にゆっくりと沈んでゆく姿に
少しの寂しさを感じながら、
一日の終わりをゆっくりと見送る。
あいにく雲が垂れ込めていたが、
その雲が茜色に明るい。
海もドラマチックなほど美しく、
いくら眺めても飽きることがない。

紺碧から茜に、そして漆黒へと
刻々と変化する空と海。

気がつけば空に白い月が浮かんでいた。